

2015北海道・東北 障がい者陸上競技選手権

兼第2回日本ID陸上競技ユース選手権大会開催要項

- ・ 目的 陸上競技の普及並びに振興を図り、障がい者の心身の健全な発達及び社会参加を促進し、自らも社会貢献活動を行い、日本の社会に寄与することを目的とする。
- ・ 大会名 2015北海道・東北 障がい者陸上競技選手権
兼第2回日本ID陸上競技ユース選手権大会
- ・ 主催 福島県障がい者陸上競技協会
- ・ 共催 福島県障がい者スポーツ協会
福島県障害者スポーツ指導者協議会
- ・ 後援 福島県、福島県教育委員会
福島陸上競技協会、東北ブロック障害者スポーツ指導者協議会
一般財団法人日本パラ陸上競技連盟
NPO 法人日本知的障害者陸上競技連盟
福島民報社、福島民友新聞社
JA福島中央会、東亜道路工業株式会社東北支社
- ・ 協賛 クリヤマ株式会社、(株)アポロガス 株式会社クラロン、有限会社鈴木設計
株式会社クレマー・ジャパン、株式会社同仁社、東邦銀行
- ・ 日時 平成27年9月27日(日) 午前10時～(受付9時)
- ・ 場所 福島市 とうほう・みんなのスタジアム(県営あづま陸上競技場)
〒960-2158 福島県福島市佐原字神事場1番地
- ・ 競技種目 別紙グループ別競技種目一覧表のとおり
- ・ 競技規則 平成27年度日本パラ陸上競技連盟競技規則・日本知的障害者陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により実施する。
- ・ 参加資格及び制限
 - ① 平成27年度日本身体障害者陸上競技連盟及び、平成27年度特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟登録者及び、北海道・東北地区在住の障がい者
 - ② 上記登録者以外の者で主催者が認めた者。
 - ③ 参加種目数は2種目 ただし、トラック競技とフィールド競技の競技時刻が重なる場合は、トラック競技を優先する。
 - ④ 5000mに参加標準記録を設ける。
男子：(過去2年以内に30分以内の記録を持つ者)
女子(過去2年以内に35分以内の記録を持つ者)
 - ⑤ 第2回日本ID陸上競技ユース選手権大会については19歳以下の知的障がい者が対象となる。日本知的障害者陸上競技連盟への登録が必要。
- ・ 参加種目 出場種目は1人2種目までとする
- ・ 参加費 3,000円(記録証・ナンバーカード・傷害保険料)
- ・ 申込方法 同封の参加申込書に必要事項を記入の上、大会事務局(福島県障がい者陸上競技協会)へ送付願います。
第2回日本ID陸上競技ユース選手権大会への申込みも同じ申込書により、大会事務局へ申込むこと。受付時にユース選手権の種目への出場であることを確認する。

- ・参加料 郵便振替での納入に限る。郵便局備付の郵便振替用紙を使用し、通信欄に氏名・住所等を記載すること。なお、参加料の納入が確認できない場合、申し込みを受け付けない。（一旦納入された参加料は、返金しない。）

郵便振替口座番号： 02200-2-119762

郵便振替口座名称： 福島県障がい者陸上競技協会

ゆうちょ銀行 : 229店 当座0119762

申込期限 平成27年8月24日(月) 必着

***弁当代は当日受付でお支払い下さい。**

***申込完了者には、参加資格の審査後、参加決定通知を郵送する。(8月下旬発送予定)**

- ・表彰 表彰式は行わない。競技終了後に記録証を授与する。
なお、第2回日本ID陸上競技ユース選手権大会については、T20、F20の各種目第1位選手に選手権章メダルを授与する。

- ・備考 (大会申合せ事項)

- 1: 参加される方には「ナンバーカード」を配布します。
- 2: 車いす使用者は必ずヘルメットを着用すること。(スラローム競技は除く)
- 3: 会場までの送迎は行ないません。
- 4: 傷害保険は主催者側において一括加入するが、いかなる事故に対しても主催者側は責任を負いません。参加にあたっては主治医または医師の診断を受けるなど、運動が可能な状況のもと、自己責任において健康と安全については十分留意し、参加申し込みをしてください。(選手の方は保険証の写しを持参する事。)
- 5: 宿泊の手配は、各自でお願い致します。
- 6: 参加取り消しの扱いについて、参加料3,000円については返金致しません。
- 7: 競技の進行によっては競技開始時刻を早める場合がありますので予め御了承ください。
- 8: 異議申し立てについては、記録発表後30分以内に書面(異議申立書)にて申請を行ってください。
- 9: 個人情報等について
(ア) 主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会出場の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
(イ) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

不明な点がございましたら大会事務局にお問い合わせください。できるだけE-mailにてお願いいたします。

出場申込み先【大会事務局】: 〒965-0007 会津若松市飯盛三丁目10番1号
福島県障がい者陸上競技協会 事務局 齋藤 俊蔵
携 帯 090-2362-2027
E-mail toshizo@mwnet.jp

【ユース選手権のお問い合わせ先】

特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟事務局

携 帯 080-4429-1672 浅野 E-mail jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

詳細はホームページにてご確認ください。http://www.jidaf.org/

競 技 注 意 事 項

1. 規則について

本大会は平成27年度日本パラ陸上競技連盟競技規則及び平成27年度日本知的障害者陸上競技連盟競技規則を適用する。さらにこの競技注意事項によって実施する。

2. 競技場使用上の注意

- ① 会場に到着後必ず受付をすませ、プログラム、ナンバーカードを受領する。
- ② 更衣室は備付けの場所を使用し、貴重品の管理は各自で行う。

3. 競技者の招集について

- ① 招集開始時間に招集場所まで行き招集完了時間までに資格審査を受けて下さい。
- ② 招集完了時刻に出場選手本人がいない場合は、棄権として処理をする。
- ③ トラック競技とフィールド競技が重なっている場合などは、トラック競技を優先して出場する。その際、事前に招集場所の競技役員に申し出る。
- ④ 招集を行わない競技者は棄権とみなします。

4. ナンバーカードについて

ナンバーカードは、主催者の用意したものを競技用シャツの背部と胸部に付けること。車いすの競技者は競技審判によくわかるように、車いすの前後につける。

5. 競技方法について

- ① 競技グループ等の区分は、本大会所定のもので行なう。
- ② 視覚障害の競技者で伴走者を必要とする選手がゴールする際に、伴走者が先にフィニッシュラインを通過した場合や伴走者と競技者が0.5m以上はなれた場合、伴走者が競技者を引っ張ったり前方へ押し出したりした場合は失格とする。
- ③ 視覚障害の走り幅跳びにおいて、踏切板は1m×助走路幅のエリアに白テープを貼り付け、砂場まで1mの位置に最先端を設置する。
- ④ トラック種目における車いす選手は、ヘルメットの着用をする。(スラローム競技は除く)
- ⑤ 投てき種目における車いす競技者の車いすの高さは、クッションを含め75cmを超えてはならない。また、車いすを固定する場合補助員を1名まで認める。
- ⑥ レーン順及びフィールド競技の試技順はプログラム記載の順とする。
- ⑦ 用器具は主催者の用意したものを使用する。
- ⑧ 同時刻に他の種目に出場する場合は、競技中の審判員に申し出て、競技を離れる。

6. 表彰等について

- ① 記録書は各競技毎に授与する。
- ② 記録の速報については、競技場内記録集計所に掲示する。